

入院患者さんの新型コロナウイルス感染症の発生について (ご報告)

このたび、令和4年2月3日(木)に当院の入院患者さん1名の新型コロナウイルス感染が確認されたため、比較的感染リスクが高いと考えられた患者さんと職員に対し、当日と翌日にかけてPCR検査や抗原定量検査を実施し全員の陰性を確認いたしました。

また、保健所からの指示に基づき濃厚接触者の洗い出しを行ったところ、濃厚接触者はいませんでした。念のため接触者やその他の患者さんや職員についても経過観察を行い、新たな感染がなく観察期間を終了いたしました。

これにより、本日をもって終息したものと判断いたします。

皆様にはたいへんご心配をおかけしました。今後も感染対策を十分に行い、皆様に安心して医療をお受けいただけるように努力して参りますので、何卒ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

令和4年2月10日

四国がんセンター

院長 谷水 正人